

【重要】新型コロナウイルス感染症の発生

および外来診療体制について

12月14日(月)、当院の職員1名(看護師・女性)が新型コロナウイルスに感染したことが判明しました。

当該職員は12月11日(金)より、鼻汁及び咽頭痛が出現し、翌日には頭痛と発熱の症状が出たため、12月14日(月)に院内LAMP検査を実施しました。検査の結果、陽性と判明したことから、現在、自宅待機のうえ入院調整中です。

当該職員は、発熱外来を担当していましたが、感染予防対策を講じたうえで対応していたため、感染経路は不明です。

なお、一般外来の患者さま及び入院されている患者さまに濃厚接触者にあたる方はいませんでした。

また、該当職員の勤務していた部署の消毒を実施するとともに、濃厚接触者1名及び接触の可能性のある職員については、院内LAMP検査を行い、全員陰性であることを確認し、2週間の自宅待機による経過観察または2週間の健康観察としました。

今回の職員の感染発生を受け、外来診療体制については、当面の間、下記のとおりとさせていただきます。

【外来を受診される患者さまへ】

診察は、下記の患者さまのみとします。

1. 紹介状のある方
2. 予約のある方

※新規外来患者さま、及び予約のない患者さまの受け入れを停止させていただきます。

当院かかりつけで、予約をしていない患者さまで、当院受診を希望される場合は、病院(088-822-1201)へ電話し予約が必要となります。

今後は保健所と連携を図り、感染拡大防止に向け、適切な対応に努めてまいります。

皆さまには多大なご心配とご迷惑をおかけして誠に申し訳ございませんが、ご理解のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

令和2年12月15日
高知赤十字病院 院長